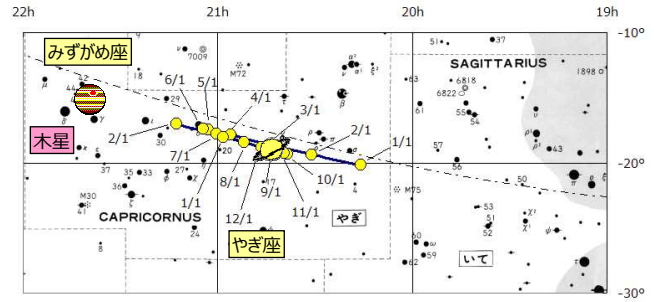


土星面近況 (2021年11月)

堀川 邦昭 (Kuniaki Horikawa)

2021-22シーズン (2021-22 Apparition)

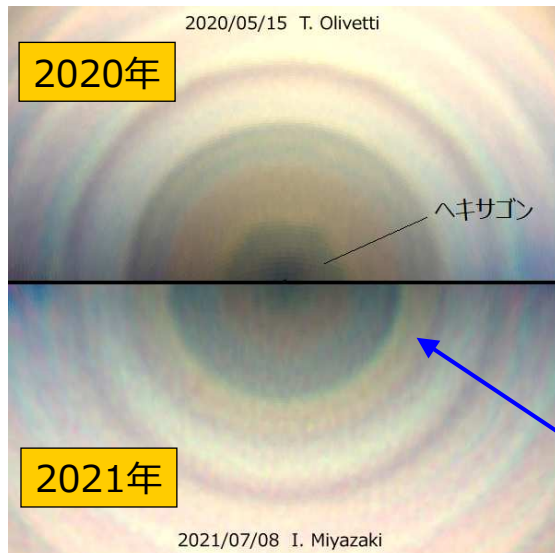
やぎ座	合	2021年	1月24日
赤緯 -18°	西矩		5月8日
高度 37°	衝		8月2日
視直径(環) 42秒	東矩		11月4日
	合	2022年	2月5日



10/30の土星



土星の北極周辺の色調変化



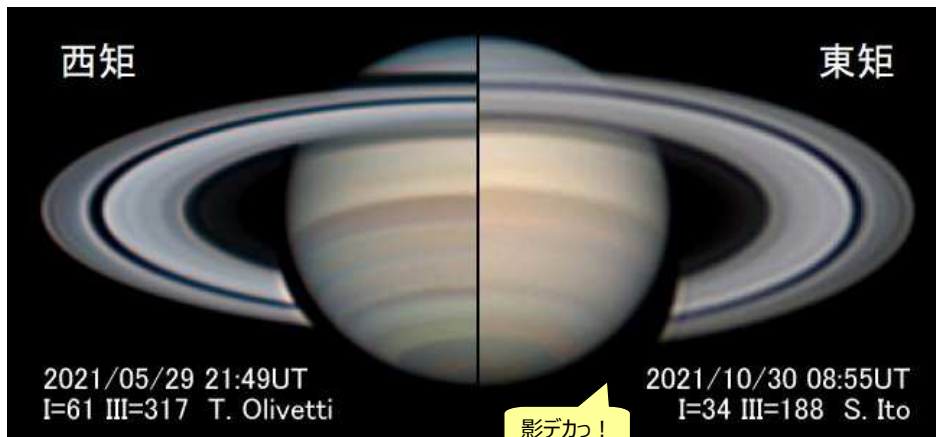
- 北極にあるヘキサゴンとその周辺の色調が変化。
 - ヘキサゴン (80°N~) : 濃緑 → 暗赤
 - その外側 (69~80°N) : オレンジ~赤 → 青緑
 - さらに外側 (61~69°N) : 暗緑系 → 黄色



2021/10/29 T. Olivetti

- 色調変化の一番外側の領域 (61~69°N) の色が、9月ごろからオレンジ~赤に変化している。
- 過去の色調変化 (2006~2007年 - 南極、2014年 - 北極) では、明るい色調から暗い赤へと変化、今回も同じ経過をたどっていると思われる。

環や本体の影の見え方が西矩の頃とまったく違う



- 土星は10月11日に東矩となり、右側の環に本体の影が大きく見えている。
- 5月の東矩の頃と比べると影の幅が異様に大きい。
- 地球の環の平面に対する傾き(B)が、太陽との傾き(B')よりも2°以上大きい。
- そのため、土星の北極越しに影を見る位置関係にある。西矩の頃はその逆で、土星本体が邪魔になって影が見えにくい。

